



ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

2020-2021年度
R I 会長

Yoko Kurachi

◇第2720地区 八代ロータリークラブ ◇例会日 毎週水曜日 ◇会場 セレクトロイナル八代
 会長 中山 英 朗 会報編集者 岡 本 大 成 年度 No.18
 幹 事 古 田 浩 二 令和 2 年11月18日発行

11月11日（第3043回）例会

司会 住吉SAA

歌 国歌「君が代」

Rソング「我等の生業」

親睦活動委員会

○11月会員誕生日

4日 本村会員

○11月夫人誕生日

7日 藤田夫人 14日 池田夫人

18日 竹永夫人 25日 櫻井夫人

27日 池松夫人 30日 篠崎夫人

30日 立石夫人

○11月結婚記念日

3日 藤井夫妻 3日 豊岡夫妻

3日 眞弓夫妻 3日 豊田夫妻

4日 舛田夫妻 15日 山崎夫妻

22日 和久田夫妻 22日 緒方(夫)夫妻

24日 松本(夫)夫妻 29日 松中夫妻

30日 後藤夫妻

会長の時間

中山(夫)会長

さて、本日もコロナの話題になりますが、日本では先週末は連日1000名を超える感染者があり、特に北海道ではここ数日100名超えの感染者が発生しております。Go To キャンペーンを推奨している政府にとって、中心的な観光地の現状をどう考え、どの様な対策を行うのか経済対策を含め興味を持って見守りたいと思います。またヨーロッパではフランスを始め各国で

11月25日のプログラム		12月2日のプログラム	
新会員卓話		オリンピック マラソンの歴史 上野会員	
本日のスマイル	26,000円	累計	392,000円

都市のロックダウンが行われております。連日感染者が10,000人単位で増えており、確実に第2波が発生していると考えられます。イギリスが抜けたEUの経済状況がかなり心配されます。地元にも目を向けますと熊本でも連日クラスターの報告を含め10月に217名の感染者があり、11月に入ってから既に60名を超えております。八代からも9日に陽性者ががえました。濃厚接触者は全て陰性であったとのことで、クラスターの発生がなかっただけでも幸いです。

そのような中、昨日、日経平均株価が、29年ぶりに25,000円を一時超す現象がありました。コロナ禍で実態経済が冷え込んでいる中、アメリカの大統領戦の影響でアメリカの株価上昇につられての一時的なものかどうか株に詳しい人に聞いてみたいものです。

先週も話題にしたアメリカ大統領選挙ですが、泥沼化しているように感じます。民主党のバイデン氏の勝利は間違いのないと思いますが、トランプ氏の訴訟を含め、反撃がまだまだありそうで、現職の任期終了までどの様な動きがあるか、注目したいと思いますし、民主主義国家のリーダー国が接戦とはいえ国民の民意に対し、国の

◆ 出席報告 ◆ 福島(夫)委員長

会員総数	出席免除 会員数	計算上会員数	ホームクラブ 出席数	当日分メーク アップ済会員	合計
77名	1名	76名	69名	1名	70名
10/28の 出席会員数	補填会員数	合計	10/28の出席率	他出席会員 (メークアップ)	本日出席率
72名	0名	72名	98.60%	名	92.10%

トップがこのような態度をとるのは、いかがなものでしょうか。

最後になります、今年中止になりましたが、本日は妙見宮大祭の馬揃えの日です。会員の皆さんの中にも色々な立場で祭りに参加されておられますが、私も青年会議所時代は、馬を引き1日中、会社等を訪問し御浄財を頂いておりました。花火大会もそうですが、普段あって当たり前と想う祭り、行事がないと本当に寂しく思います。

幹事報告

古田幹事

- ロータリーの友11月号を配布致します。
- 中津中央RCより週報が届きました。
- ◎例会変更・取り止めのお知らせ
 - ・八代南RC 11月17日(火)は定款に基づき取り止め。
 - ・熊本北RC 11月26日(木)は「誕生日祝例会」の為、同日18:30～ホテルトラスティブプレミア熊本にて。(サイン受付無し)
- 例会終了後定例理事を開催致しますので、理事の方々には少しの間お残り下さい。

米山記念奨学委員会 村田委員長

本日合計20,000円御寄付頂きました。御寄付下さいました会員は、

氏名	寄付金	累計
中山 英朗	10,000円	182,000円
松井 葵之	10,000円	62,000円

ロータリー財団委員会 森永委員長

本日合計83,200円御寄付頂きました。御寄付下さいました会員は、

氏名	寄付金	本日迄の累計
古田 浩二	10,400円(100\$)	400ドル
立石 文明	10,400円(100\$)	100ドル
藤井 啓一	10,400円(100\$)	1,400ドル
岩津 郁	10,400円(100\$)	200ドル
伊藤 俊昭	10,400円(100\$)	3,100ドル
松本 房人	10,400円(100\$)	300ドル
中山論扶哉	10,400円(100\$)	600ドル
名和 長承	10,400円(100\$)	2,400ドル

スマイルBOX 黄木副委員長

〔中山(美)会長・古田幹事〕

本日は、やつしろの宝、世界の宝である八代妙見宮大祭についての話を、宮崎(美)会員、藤井会員、松岡会員にさせていただきます。私たちが

子どものころから馴染のある祭りですが、知らないこともたくさんあります。

今年は残念ながらコロナの影響で、大幅に縮小された祭りになってしまいましたが、本日の卓話で、歴史ある祭りについてあらためて考えるいい機会とし、来年に活かしていきたいと思えます。本日もよろしくお願ひします。

〔福島(和)・池田の両会員〕

48年前帰郷して母校八高野球部OB会を結成し、支援を続けているが夢の甲子園には未だ届かない。そんな中、来春の選抜大会の21世紀杯に熊本県からの推薦校に選ばれそうです。神々に祈り続けます。

卓話 八代妙見祭について 宮崎(美)会員

【八代妙見祭について】

八代妙見祭は、八代神社(妙見宮)の秋の大祭です。約380年の歴史があり、町人文化が開いた元禄の頃(17世紀終わり)には、八代城下の町々から笠鉦や獅子、亀蛇など趣向を凝らし贅を尽くした出し物が奉納されるようになり、次第に豪華になっていきました。

当時の祭りの様子が江戸時代(19世紀初頭)の絵巻物に描かれており、現在の神幸行列はそれを忠実に再現しています。行列には40もの出し物が参加し、約1,700人が6キロの道のりを練り歩きます。静々と荘厳な雰囲気の中進む行列とは対照的に、獅子や亀蛇、飾馬など勇壮な演舞が披露されます。

町人文化と武家文化が融合した豪華絢爛な神幸行列は、現代に甦る時代絵巻です。

・平成23年(2011年)3月9日

国重要無形文化財指定

・平成28年(2016年)12月1日

ユネスコ無形文化遺産登録

【八代妙見祭保存振興会の発足と関連行事について】

八代妙見祭の神幸行列の実施を通じて祭文化の保存継承と地域振興を目的として、平成6年5月に現組織の前身である「八代妙見祭実行委員会」が設立され、平成22年11月に「八代妙見祭保存振興会」と名称変更されました。

・平成10年(1998年)

第1回御夜(ゴヤ)開催、第1回フォトコンテスト開催、砥崎河原棧敷席設置シャトルバ

ス運行、献灯運動

- ・平成19年（2007年）

第1回子供出し物体験教室開催、祭礼衣装着付け講座開催

- ・平成22年（2010年）

第1回ちびっこ妙見祭開催、駅前棧敷席にハートフルゾーン設置

妙見祭獅子組のヒミツ 藤井会員

現在、妙見祭に出ている獅子舞は、獅子組の人たちによって300年以上にわたって受け継がれてきました。ここでは、現存する資料から、獅子組がどのようにして運営されてきたかを紹介します。

1. 獅子舞はいつ始まったの？

獅子舞の創始者である井櫻屋勘七の子儀右衛門から惣別当善十郎を通して町奉行の本嶋次左衛門と角田九兵衛に獅子舞の由来などについて報告したものです。

それによると、井櫻屋勘七は、商売で行き来していた長崎の諏訪神社の祭礼（長崎くんち）に出ていた羅漢獅子を見て、その楽器の調子がとても珍しくて興味深かったのが八代の妙見祭にもぜひ取り入れたいと思ったのがそもそものきっかけでした。しかし、当時は経済的な余裕がなく、すぐには取りかかることができませんでしたが、勘七はあきらめることができずに21歳の秋に長崎に行き、太鼓の打ち方などを習いました。特にチャルメラは、「ちゃんめら伊兵衛」と呼ばれる名人について稽古しました。

羅漢獅子の振りはとても難しかったので簡単にして、細工町の長府屋兵左衛門に協力しても

らって若者や子供に教えました。このような努力の末、妙見祭に初めて出たのが元禄4年でした。今から約320年前のことです。

それ以前は籠獅子と呼ばれる獅子2疋に笛・太鼓の囃子がついたものだったということです。新しい獅子舞を初めて見た人々はさぞ驚いたことでしょう。

その後、勘七一人で維持していくのは大変だろうという松井寿之公の計らいにより、獅子舞は八代町全体の寄附で賄われるようになりました。

2. どんな人たちが参加しているの？

獅子組の取りまとめをするリーダーを「頭取」と呼び、獅子組の中で経験を積んだ人が選ばれます。写真の帳面は、頭取不在によって喧嘩沙汰などが起こるようになったため、6人の新しい頭取を任命することになり、それにあって獅子組の人たちが守るべき心得を書き記したものです。

その心得とは…

- 1 大酒など飲まず、口論がましきこともしないこと
- 2 獅子に入る者は両祭礼（浅井神社と八代神社の祭礼）の時に派手な服装をしないこと
- 3 参詣の人に紛れてしまうので羽織は着用しないこと
- 4 新入りは人柄を吟味して入れること
- 5 頭取の言うことは聞くように、そうでなければ脱退させる
- 6 何事も井櫻屋に相談すること
- 7 新入りや脱退の際は報告し、他の町から



『獅子組人数根帳』
（享和3年～慶応3年）

の新入りは控えるようにというものでした。

それに続けて中島町の別当・丁頭・横目という役人の名前、頭取の名前と享和3年時点での獅子組員の名前が記されています。そして、その後の人員の異動も慶応3年まで書き継がれています。

亀蛇について 松岡会員

亀蛇は、通称ガメとよぼれ、妙見神が渡海してきたときの乗り物という妙見神請来の伝承に基づく、亀と蛇が合体して出来た想像上の神獣である。中国における青龍・白虎・朱雀・玄武の四神のうち北方に配し、水の神で亀に蛇が巻き付いた形の玄武を思わせる。約2.5mの亀の甲羅に2mの長さの赤い尻尾をつけ、恐ろしい表情を表している。

亀蛇が妙見祭に登場するのは、本蝶蕪、蘇鉄

などの笠鉾が出されるようになった天和・貞享年代といわれるが、当時の文書等の記録がないため初期の様子ははっきりとしない。

亀蛇は明治以来、出町町内光徳寺内にあった消防小屋で管理保存していた。しかし昭和40年代になり町合併で旧出町町内が現在の出町と通町とに分離し、また転出入など住民の移動が激しくなり出町町内で管理する事が難しくなり、旧出町で昭和46年に亀蛇保存会を結成した。保存会結成当初は、結成に携わり参加した有志の人、その子（参加有志志望の場合）が会員となり、旧出町の人および依然旧出町に居住していた人でなくては保存会に加わることは出来なかったが、現在は人手不足などによりその条件は緩和され、平成7年には原則として新旧出町関係者を会員にしている。保存会の主な仕事は、亀蛇の修復・復元・管理保存で、保存会会員は祭りでも指導的な役割を担っている。



卓話 宮崎^浩会員



卓話 藤井会員



卓話 松岡会員